

第9回 ル'セルクル (久保山 菜摘)

~ゲストにピアニスト 高雄有希氏をお迎えして~ チャリティーコンサート

Rose ヨーコのアートにつつまれて・・・魅せるコンサート



ゲスト/ピアニスト・高雄有希

久保山 菜摘

このチャリティーコンサートも今回で9年目を迎えました。
小学5年生の時、平和授業で「世界には苦しんで生きている人が沢山いる」という事を知りました。
地雷を踏んで手足がなくなった人、戦争で親を亡くした子ども達。
食べる物がなくお腹をすかせ、病気を治す薬も手に入らない人たち。
それなのに私は楽しくピアノを弾いて過ごしている。
「私に何かできることはないだろうか?」と子供心に思いました。
そして、大好きなピアノを弾くことで困っている人達の力に少しでもなれたら…
そんな思いでこのチャリティーを6年生の時に始めたのです。
今回のゲストには、私が小さい頃からレッスンして頂いてお世話になっているピアニストの高雄有希さんをお迎えいたします。またデコレーションアーティストのローズヨーコさんもお力添え頂けることになりました。
2台ピアノ、ソロピアノ、それぞれのピアノの魅力をお楽しみください。

Program

ショパン ピアノソナタ 第2番
ブラームス ハイドンの主題による変奏曲とフーガ
ラフマニノフ 組曲 第1番「2台の為の幻想的絵画」ほか

2013.4.27(土) 場所/福銀本店大ホール

福岡県福岡市中央区天神2丁目13-1 TEL 092-723-2801

開場/18:00 開演/18:30

前売券

■ 指定席(S席)/4,000円 ■ 指定席(A席) /3,500円
■ 自由席(大人)/3,000円 ■ 自由席(子ども)/2,000円

当日券
¥500
UP

チケット購入
お問合せ

● ル'セルクル(FAX) 092-552-8138
● 久保山(TEL) 090-7384-0405
● ローズヨーコ(TEL) 092-752-1800
● 日本楽芸社 西権店(店頭にて) 092-682-0304
● KAWAI太宰府ショッポ(店頭にて) 092-921-0551

振込先
(ゆうちょ)

記号:17450
番号:26247541
クボヤマチカコ

*当日の物販の収益の一部は、第9回までに寄付をさせていただいた後援のNPO法人に寄付いたします。

*物販の商品の紹介は、セルクルジャパン公式サイトをご覧ください。

【セルクルジャパン公式サイト】 <http://www.cercle-japan.com>

【主催】ル'セルクル 【公式スポンサー】Roseヨーコ株式会社 Roseヨーコ公式サイト <http://www.rose-yoko.com/>
【後援】福岡市教育委員会・全日本ピアノ指導者協会・日本楽芸社・ヤマハミュージック九州・カワイ太宰府ショッポ・ミュージックギャラリー・アイエムシーミュージック・九州・山口音楽協会・(株)ファインストピアノ福岡・少年少女みなみ・きつつき会・チャイルド/プリアリ医療支援ネットワーク・NPO法人エスベランサ・アングスの風・ひとよし森のホール・(株)三裕・(株)ラコムス・石田絵理子バレエスクール
【協力】九州国際フェスティバル実行委員会



QRコードを読み取って
デコレーションアーティスト
Rose ヨーコ ライブ環境
Android端末でダウンロード

〔ゲスト〕

ピアニスト/ 高雄 有希



1977年福岡市生まれ。幼児期を大学教授の父親の仕事の関係で米国で過ごす。早くから繊細な音に興味を示し、母親よりピアノの手はどきを受ける。15才で入学を許可されリューベック音楽大学に留学。モスクワ、ニューヨーク、ロンドン、パリ、リューベック、ジュネーブ、ワルシャワなど欧米で研鑽を積む。中村順子、レフ・ナウモフ、ジェイムズ・トッコ各氏に師事。バルマドール国際コンクール最年少15才金メダル受賞。第10回チャイコフスキー国際コンクール最年少16才セミファイナリスト。第6回シドニー国際ピアノコンクール最年少18才2位(聴衆賞1位)受賞。欧州、米国、豪州の演奏会で毎回絶賛を博す。シドニーオペラハウスのコンサートでは2800席のチケット完売、熱狂的な当夜の模様をABCがライブ放送。また、ハリウッドボールにおけるロサンゼルス・フィルとのコンチェルトに、およそ1万7千の聴衆が熱狂する。ドイツ・ポプムのソロリサイタルでは「鍵盤の奇蹟」「巨匠の後継者である若きピアニスト」(ヴェストドイチュエ・アルゲマイネ・ツァイトゥング紙)と最大の賛辞を与えられる。各国文化省、日本大使館の招聘(国際交流基金の後援)で行われた中米諸国と北アフリカ・アルジェリアでの国立交響楽団との共演、ソロリサイタルは、すべての演奏会でチケットが完売、総立ちの歓声でホール中が熱狂する。これにより、世界5大陸での演奏会を成し遂げる。国内外での演奏活動の傍ら、東京大学文科III類を受験し合格、文学部卒業。同大学院人文社会系研究科修士課程修了。現在、東京大学大学院総合文化研究科博士課程在籍中。「これは神業だ! 陶醉! 恍惚! 熱狂! 歴史に残る名演!」(ヴェストドイチュエ・アルゲマイネ・ツァイトゥング紙、ディーヴェルト紙)「信じられないプロコフィエフ・トッカータ! こんな生演奏はめったに聞けない!」(彼は巨匠ホロヴィッツやリヒテルを超えた!)(ザウエスター・オーストラリアン紙)「若いエネルギーがロス・フィルをしっかりと掴んだ。真珠のように美しい詩情豊かな演奏」(ロサンゼルス・タイムズ紙)「高雄有希 日本から世界へ音楽の贈りもの——民族・国境を越えて——彼は、この若さで既に、世界中の選りすぐられた音楽家のひとりに数えられる。」(オイ紙)「世界が認めた天才ピアニストは、溢れんばかりの才能で、聴衆を彼の世界に引き込み狂気させた。モーツァルトの優雅、純粋、素朴、リストの斬新、ラヴェルの精密、豪華、鍵盤を愛撫する巧みさ、そしてドミナントの豪快なグリッド、きらびやかな、時におどけたような和音——叙事的で抒情的な構築——彼の演奏には、壮大なオーケストラの広がりがある。」(エル・ワタン紙)「聴く者を熱狂させる音楽性、みずみずしい感性とファンタジーの持ち主」(毎日新聞)「個性的で豪快、豊かな詩情を宿した表現。これほど楽譜にこだわらなくて感じたままを音にしたと思える演奏は初めて」(音楽の友)シドニー響とのリスト1番とラフマニノフ2番、メルボルト響とのリスト1番とラフマニノフ2番、ヤナーチェク・フィルとのプロコフィエフ2番とラフマニノフ2番、ラトヴィア国立響とのチャイコフスキー1番とラフマニノフ3番などの2大コンチェルトの一夜は、観客を驚嘆させ満場の喝采を博した。

ピアニスト

久保山 菜摘



【レバノンのピアノコンクール】
<http://www.cercle-japan.com>

1992年生まれ。4歳よりピアノをはじめ、ピティナ・ピアノコンペティションA2、B、Jr.G級全国大会出場。デュオ初級A全国最高位。2006年F級において金賞。併せて読売新聞社賞、聖徳大学川並賞受賞。ショパン国際ピアノコンクール in Asia 3-4年の部、銀賞、コンチェルトA部門銅賞、フッパル平和祈念局島橋ピアノコンクールにおいて幼児の部第1位。5-6年の部第1位併せてジュニアグランプリ。2005年ヴェルデコンクール中学の部第1位併せてグランプリ受賞。2007年ルーマニア国際コンクール聴衆賞受賞。2008年ベータンピアノコンクール高校生の部第1位及び、総合第3位。海外に於いては、6歳の時、モスクワにて日露交流コンサートでグネーシン音楽院ホール、プーシキン美術館ホール、ラフマニノフホールにて演奏。9歳の時、スロヴァキア、ワルシャワ国際ピアノコンクール、ジュニアカテゴリーII第1位。11歳の時、パリのスタインウェイコンクール中級II、満場一致の第1位。2008年秋ベルリンスタインウェイ国際ピアノコンクールにて第2位、聴衆賞及びコンサート受賞し、2009年1月ベルリンにてコンサートに出演。3月には浜松国際ピアノアカデミーに参加。2009年8月福田靖子賞入賞により、2010年5月ニューヨークにてコンサート出演。(アメリカン・ストリング・カルテットとシューマンのピアノ重奏を共演他ソロピアノ演奏、邦人曲演奏。)6才の時出演したモスクワでの日露交流コンサート以来、海外の情勢に興味を持ち始め、5年生の平和学習で「世界中には苦しんでいる人達が沢山いる」ということを知り、6年生よりチャリティーコンサートを開き、NPOなどの海外ボランティア団体に募金を続ける。そのチャリティー活動が評価され(2008-2009国際ソロピアニスト福岡の推薦により)若い女性のボランティア活動を称える「ヴァイオレット・リチャードソン賞」第1位を受賞。2009年からは「平和の祈り」コンサートを全国各地でスタート。以降「平和の祈り」学校訪問コンサートも行う。幼少より楽器とアンサンブルやオーケストラとの共演により、ブリュッセル・カルテット(ポーランド)やエマブル・カルテット(日本)とコンサートや室内楽レクチャーを各地で行う。これまでに池川礼子、杉谷昭子、高雄有希、中村順子、篠井卓子、関野直樹の各氏に師事。海外アーティストのマスタークラス多数受講。高校2年生より作曲を森山智宏氏に師事。踊りを3歳より石田絵理子バレエスクールに入団以来続け、現在少年少女みなみ(福岡)の振り付けをしている。2013年1月ショパン国際ピアノコンクール in ASIA プロフェッショナル部門 アジア大会にて銀賞受賞(金賞なし)。現在桐朋学園大学音楽科ピアノ専攻2年。二宮裕子氏に師事。

デコレーションアーティスト

Rose ヨーコ



長崎県生まれ。外資系企業に在職中、初めてのバリで目にしたアンティークの装飾品に感動。ヨーロッパ商品のバイヤーとして、豊富な活動の傍ら、装飾文化に影響を受ける。20代に始めた油絵と、経験で磨き上げられた感性が融合し、アートの世界へ。2000年、本格的に、Decoration Artistとして、創作活動を開始。～形ある物全てに、命の息吹を～で、生きる力の根源である、「愛」「夢」「未来」「癒し」…等をイメージに、メロデーを奏でるような、贅沢な心根の表現が、制作コンセプト。2005年、デビュー作となる～トルソーの囁き～が完成。この作品がROSEヨーコの原点となる。続いて、陶器に装飾を施した作品Lovely bottle～薔薇に抱かれて～シリーズを限定制作。これらの斬新な色彩感覚が、イギリス在住のバイヤーの目に留り、ロンドンのショップに並べられる。2008年2月、アメリカで開催される映画の祭典「第80回アカデミー賞授賞式前夜祭」パーティーエキシビジョンに、出展の為に渡米。世界のセレブ達を魅了し、鮮烈なアメリカデビューを果たす。2008年5月「MTV movie award gifting sweet」のセレブパーティーパーティーに出展の為に、再渡米し大絶賛を受ける。同じく、全米腎臓財団主催のチャリティーオークションに寄贈した額3Pが、2万ドル(約250万円)で落札され、腎臓病に苦しむ子供たちへ、落札金全額を寄付、感謝状が届く。2009年、東京麻布十番のギャラリー「ラ・リュージュ」にて初個展。2010年、デザイナー下城進一郎氏とのコラボで、「東京春夏コレクション」に出展。コラボ作品が、アメリカ Gizmobies社のiPhone4の着せ替えプロテクターとしてデビュー。グンゼ株「BODY WILD」ラインで、アート5点が、メジャーデビュー。2012年、QVCテレビショッピングにて、デザイナー下城進一郎氏とのコラボブランド「Castle / Rose」商品がデビュー好評を得る。2012年、セルクルジャンの、公式スポンサーに就任し、音楽家との交流の輪を広げる。2013年、アート作品の切り取り画像が、Android専用アプリで、「ライブ壁紙」として配信中。



Decoration Artist Rose ヨーコ「復活」